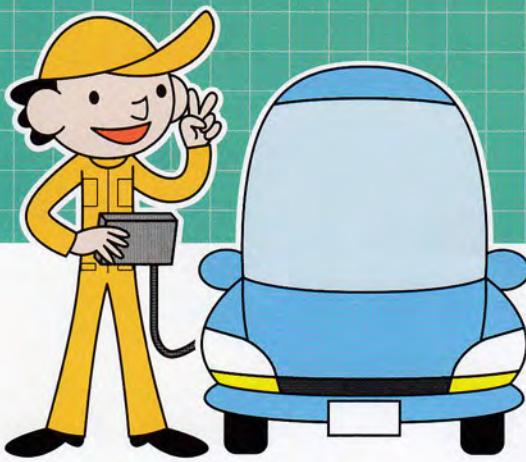


コンピュータ・システムによる車両診断



目に見えない電子的な不具合を
チェックできます！

最近の車では、低燃費性能の追求や交通事故回避のため、電子装置を多用して制御しているので、コンピュータ・システム(スキャナツール)を使わなければ正確な状態を把握できない装置が増えています。

定期点検と同様に継続的にコンピュータ・システム(スキャナツール)による診断を実施し、クルマ(電子的装置)の状態を把握することで、目に見えない不具合の早期発見が期待できます。

故障修理時



故障箇所の究明時間を短縮！

コンピュータ・システム (スキャナツール)による診断



車検・定期点検時など



突然の故障を未然に防ぐ！



スキャナツールとは？

自動車用のスキャナツールとは、自動車の各装置の目視等では分からずの情報を入手できる診断用ツールのことです。

スキャナツールで診断できる代表的な装置例

エンジン

点火装置、燃料装置、吸気装置、冷却装置、排気装置 等

トランスミッション

変速装置、断続装置 等

ブレーキ

ABS装置、アシスト装置 等

ステアリング

パワーステアリング装置 等

エアバック

展開装置 等



(注意) スキャナツールの種類や性能等により、診断できる装置及び内容が異なります。また、全ての不具合を発見できるものではありません